

源氏物語 ©1951 角川書店

特別企画

長谷川一夫特集

日本映画を代表する美男子であり、絶大な人気を誇った俳優・長谷川一夫の主演作を特集。



日本映画を代表する美男子であり、絶大な人気を誇った俳優・長谷川一夫の主演作を特集。

長谷川一夫特集



会期:5月3日(火・祝)~5月28日(土) ※休館日・休映日除く

観覧料:600円(大人)/500円(大学生・高校生)/400円(中学生・小学生)

共催:東京国立近代美術館フィルムセンター



※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。
(手帳の提示が必要です)

※「わの会」会員は300円(会員証の提示が必要です。)

3(火・祝) 11:00 | 7(土) 17:00 | 12(木) 14:00

雪之丞変化

江戸の歌舞伎で評判の中村雪之丞は、父を死に追いやった土部三斎一味への復讐を誓っていた。三斎の娘浪路は大奥にいたが、雪之丞に魅せられてしまう。これを知った川口屋は利権獲得のため、雪之丞を浪路に会見させる。三斎の屋敷に忍び込んだ女盗賊のお初は、偶然雪之丞の秘密を知るのだった。本作は「長谷川一夫三百年記念」と称されている。長谷川一夫の初期の大ヒット作を和田夏十が新たにシナリオ化したもので、市川監督の初の時代劇でもある。この年長谷川一夫は映画界から引退し、舞台に専念することになる。



1963年/35ミリ/カラー/113分/大映
監督:市川崑
出演:長谷川一夫 山本富士子

3(火・祝) 14:00 | 8(日) 11:00 | 13(金) 14:00

源氏物語

時の御門の寵愛を受けた桐壺は、男子を出産し光君と呼んだ。桐壺は光君5才の時に亡くなる。成人した光君は源氏の姓を賜り、その美しい風貌は女達の賛美的となった。そして左大臣の娘・葵の上を妻に迎えるが、葵は冷たい女であり、源氏は御門が寵愛する藤壺への想いを胸に秘めていた。吉村監督と脚本の新藤兼人は長大な原作を大胆に省略し、現代的な解釈を施して映画化している。大映の創立10周年記念作品であり、谷崎潤一郎が監修に当たっている。52年カンヌ映画祭で撮影賞を受賞。



1951年/16ミリ/モノクロ/124分/大映
監督:吉村公三郎
出演:長谷川一夫 木暮実千代

4(水・祝) 11:00 | 11(水) 14:00 | 14(土) 14:00

月形半平太

維新前夜の京都。長州浪人の月形半平太は尊皇派ながら開国論者であり、仲間からも裏切り者とされていた。しかし月形は芸者の梅松の家に滞在し、のんびりと構えていた。そして月形は桂小五郎などに大政奉還の必要を力説するのだった。月形半平太は創作された人物だが、尊皇派と佐幕派が入り乱れる幕末の京都にあって、美女に取り巻かれた美しき剣の達人、月形半平太は、長谷川一夫にうってつけのキャラクターといえる。



1956年/35ミリ/カラー/109分/大映
監督:衣笠貞之助
出演:長谷川一夫 山本富士子

5(木・祝) 14:00 | 8(日) 14:00 | 13(金) 11:00

源氏物語 浮舟

田舎から京都に出てきた浮舟は、異母子にあたる八の宮姫大君の墓で薫の君と出会う。薫の君は浮舟が生前の大君と瓜二つであることに驚き、彼女を愛するようになる。最初はとまどっていた浮舟だが、誠実な薫の君に次第に惹かれていく。ところが快楽主義者である皇子・勾宮は浮舟に目を付け、薫の君から浮舟を奪おうとするのだった。吉村監督による『源氏物語』の興行的成功を受けて、「源氏物語」の「宇治十帖」に登場する浮舟を主人公にし脚色したもの。きらびやかな王朝絵巻である。



1957年/35ミリ/カラー/118分/大映
監督:衣笠貞之助
出演:長谷川一夫 山本富士子

5(木・祝) 11:00 | 14(土) 17:00 | 25(水) 14:00

地獄門

平清盛が京を留守にした時、反清盛派による反乱が起きる。平康忠は上皇を助けるために、侍女を上皇の身代わりにして敵の眼をそらすことにする。身代わりになった袈裟の護衛についた盛遠は敵を蹴散らす。袈裟の美しさに魅せられてしまう。袈裟は人妻だったが、盛遠は彼女をあきらめることができなくなる。色彩設計に画家の和田三造を起用した大映最初のカラー映画であり、豪華絢爛な時代絵巻である。カンヌ映画祭グランプリ、アカデミー外国語映画賞を受賞し、大映の海外進出に大きく貢献した。



1953年/35ミリ/カラー/88分/大映
監督:衣笠貞之助
出演:長谷川一夫 京マチ子

4(水・祝) 14:00 | 20(金) 14:00 | 26(木) 14:00

日蓮と蒙古大襲来

求道の遍歴を終えた日蓮は故郷安房に帰り、法華経こそが真の平和をもたらすと開宗の声を放つ。しかし意に反して日蓮は追放されてしまう。鎌倉にたどり着いた日蓮は辻説法を続ける。日蓮は次第に信者を増やし、立正安国論を幕府に提出するが、今度は伊豆に流罪になる。しかし時の執権北条時宗により日蓮の流罪は解かれる。そして数年後蒙古からの使者が博多に到着する。元寇の史実を元に創作された一大スペクタクル映画。大映オールスターキャストで製作され、長谷川一夫が日蓮を熱演する。



1958年/35ミリ/カラー/137分/大映
監督:渡辺邦男
出演:長谷川一夫 市川雷蔵

7 (土) 11:00 | 12 (木) 11:00 | 15 (日) 11:00

銭形平次

千両箱を背負った男の死体が川で見つかる。現場に駆けつけた平次は死体の袂にあった手紙の切れ端から、三浦煤溪という絵師を突き止める。しかし煤溪もまた何者かに殺害される。三浦家に暮らすみんなを調べる平次は、殺された二人の腕に賽の目の刺青があることに注目、かつて公金を強奪した6人組の強盗団があることに気が付く。銭形平次は長谷川一夫の当たり役といえる時代劇シリーズで、49年の第一作から61年まで18本に出演している。本作はシリーズ第二作。



1951年/16ミリ/モノクロ/83分/大映
監督:森一生
出演:長谷川一夫 長谷川裕見子

7 (土) 14:00 | 21 (土) 14:00 | 26 (木) 11:00

近松物語

京都の大経師内匠は、宮中の経巻表装を職としており、高い格式をもっていた。当主以春の妻・おさんの兄は借金の返済に困り、おさんに泣きつく。金銭に厳しい以春に相談できないおさんは、手代の茂兵衛に相談する。茂兵衛は以前からおさんに好意を持っており、これが元で二人は不義密通の嫌疑をかけられる。近松門左衛門の浄瑠璃を原作とし、緻密な構成、墨絵を思わせるような映像、巨匠溝口健二監督による様式美溢れる演出など、本作は日本映画の最高水準の作品となった。



1954年/35ミリ/モノクロ/102分/大映
監督:溝口健二
出演:長谷川一夫 香川京子

14 (土) 11:00 | 20 (金) 11:00 | 27 (金) 11:00

昨日消えた男

長屋の大家・勘兵衛は強欲な男だったが、ある夜何者かに殺害される。長屋の住人で借金の返済を迫られていた浪人・篠崎と、大家の悪口を言っていた遊び人の文吉が疑われる。そして同じ長屋で錠前屋太三郎が突然殺される。犯人の目星はつかず、事件と取り調べは南町奉行の遠山に委ねられる。アメリカ映画『影なき男』からヒントを得て「遠山の金さん」ものとして作られた作品。わずか10日間で撮影された作品だが、小気味よいテンポの正月映画で大ヒットとなった。



1941年/35ミリ/モノクロ/89分/東宝
監督:マキノ正博
出演:長谷川一夫 山田五十鈴

15 (日) 14:00 | 21 (土) 11:00 | 27 (金) 14:00

或る夜の殿様

明治19年。水戸・宇都宮間の鉄道敷設の権利を得たい商人の北原たちは、通信大臣の江本に近づくが、鉄道敷設のカギを握るのは行方不明になっている15代水戸家当主の弟・平喜一郎であると知らされる。北原たちは旅館にいたみずぼらしい書生を平喜一郎に仕立てて、ライバルである越後屋をからかおうとする。衣笠監督の戦後第一作。長谷川一夫のおっとりした演技にユーモアが溢れる。大河内伝次郎や高峰秀子など豪華な俳優が顔をそろえている。



1946年/35ミリ/モノクロ/112分/東宝
監督:衣笠貞之助
出演:長谷川一夫 山田五十鈴

18 (水) 14:00 | 22 (日) 14:00 | 28 (土) 17:00

支那の夜(前・後篇)

上海。船員の長谷は日本人に苦しめられている中国人娘・桂蘭を助ける。桂蘭は支那事変で両親と離ればなれとなり日本人を恨んでいたが、長谷の真心に接し、次第に愛情を抱くようになる。そして二人は結婚を約束する。「白蘭の歌」に続く「大陸親善映画」の第二作で、当時満映の大スターだった李香蘭は中国人として映画に出演しており、長谷川一夫とのコンビで大ヒットとなった作品。渡辺はま子が歌った「支那の夜」「蘇州夜曲」もよく知られている。東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵作品



1940年/35ミリ/モノクロ/126分/東宝
監督:伏見修
出演:長谷川一夫 李香蘭

19 (木) 11:00 | 21 (土) 17:00 | 28 (土) 11:00

雪之丞変化(総集編)

長崎の豪商松浦屋清右衛門は、悪奉行士部と広海屋などに謀られ密貿易に手を出してしまう。清右衛門は家財を没収され狂死、息子の幼い雪太郎一人が生き残る。その後士部は江戸で権力を振るい広海屋は豪商となる。その頃江戸で上方芝居の女形・雪之丞はその美貌で人気を集めていたが、この雪之丞こそ雪太郎が成長したもので、父の復讐の機会をうかがっていた。林長二郎(長谷川一夫)が3役を演じる作品で、女性以上に美しいといわれた水もしたたるような女形ぶりを見せ、爆発的なヒットを記録した。



1935年/35ミリ/モノクロ/98分/松竹
監督:衣笠貞之助
出演:林長二郎 嵐徳三郎

19 (木) 14:00 | 22 (日) 11:00 | 28 (土) 14:00

藤十郎の恋

元禄時代。京都は都万太夫座と山下半左衛門座が向かい合っしてのぎを削っていた。都万太夫座は名人坂田藤十郎が大人気だった。しかし山下座の中村七三郎の新しい芝居を見て、藤十郎は自分の芸に行き詰まりを感じる。藤十郎は近松門左衛門を訪ね、新しい台本の執筆を依頼する。近松の新作はおさんと茂兵衛の実話を題材としたもの。しかし藤十郎は役作りができず悩んでしまう。

長谷川一夫の東宝主演第一作。芸名も林長二郎から本名の長谷川一夫となった。1937年に発足した東宝は松竹から林長二郎を引き抜くが、このスキャンダルで彼は暴漢に顔を切りつけられ、頬に大きな傷を負う。美男スターとしては致命的とも思えるダメージだったが、本作で見事映画界にカムバック、その人気はいささかも衰えなかった。芸道を追求する長谷川一夫の覚悟が感じられる作品。撮影では頬のキズが写らないように工夫されたという。



1938年/35ミリ/モノクロ/90分/東宝
監督:山本嘉次郎
出演:長谷川一夫 入江たか子



2・月	休館日		
3・火/祝	11:00 雪之丞変化	14:00 源氏物語	
4・水/祝	11:00 月形半平太	14:00 日蓮と蒙古大襲来	
5・木/祝	11:00 地獄門	14:00 源氏物語 浮舟	
6・金	休館日		
7・土	11:00 銭形平次	14:00 近松物語	17:00 雪之丞変化
8・日	11:00 源氏物語	14:00 源氏物語 浮舟	
9・月	休館日		
10・火	休映日		
11・水		14:00 月形半平太	
12・木	11:00 銭形平次	14:00 雪之丞変化	
13・金	11:00 源氏物語 浮舟	14:00 源氏物語	
14・土	11:00 昨日消えた男	14:00 月形半平太	17:00 地獄門
15・日	11:00 銭形平次	14:00 或る夜の殿様	
16・月	休館日		
17・火	休映日		
18・水		14:00 支那の夜(前・後篇)	
19・木	11:00 雪之丞変化(総集編)	14:00 藤十郎の恋	
20・金	11:00 昨日消えた男	14:00 日蓮と蒙古大襲来	
21・土	11:00 或る夜の殿様	14:00 近松物語	17:00 雪之丞変化(総集編)
22・日	11:00 藤十郎の恋	14:00 支那の夜(前・後篇)	
23・月	休館日		
24・火	休映日		
25・水		14:00 地獄門	
26・木	11:00 近松物語	14:00 日蓮と蒙古大襲来	
27・金	11:00 昨日消えた男	14:00 或る夜の殿様	
28・土	11:00 雪之丞変化(総集編)	14:00 藤十郎の恋	17:00 支那の夜(前・後篇)
29・日	自主上映/福岡映画サークル協議会第3回例会		
30・月	休館日		
31・火	休館日		

長谷川一夫特集



長谷川一夫について

1908年、京都市生まれ。生家は伏見の造酒屋だが、家業の傍ら芝居小屋の経営もしており、一夫も幼少の頃から芝居に親しんだ。5才の時、子役として舞台上に立つことがきっかけで歌舞伎役者への道が開ける。14年、中村一夫の芸名で正式に歌舞伎の舞台上立つ。18年、関西歌舞伎の大御所・成駒家中村鴈治郎の門に入り、林長丸の芸名をもらい、女形などの歌舞伎の芸を磨いていく。

23年、松竹社長・白井松次郎の眼にとまったことがきっかけとなり、26年松竹の映画スタジオに所属となる。この時芸名を林長二郎とする。松竹期待の新人スターとして破格の扱いを受け、女形出身で監督となった衣笠貞之助が指導にあたった。27年『稚児の剣法』(犬塚稔監督)で新人スターとしてデビュー、凛々しい美剣士ぶりがたちまち評判となる。第二作は衣笠監督による『お嬢吉三』で、以後衣笠監督と長谷川一夫は長くコンビを続け、多くの名作を残すことになる。松竹時代の主な作品に『金色夜叉』(32年)や『雪之丞変化』があり、特に後者は松竹創立以来最高の記録の大ヒットとなった。

37年かねてから誘いのあった東宝と契約、芸名も本名の長谷川一夫とする。この時暴漢にカミソリで顔を傷つけられるという事件が起きる。しかし38年『藤十郎の恋』で再起、その人気が衰えることはなかった。戦後、東宝争議に際して新東宝設立に参加するが、1年で退社。49年大映と出演契約を結ぶ。『銭形平次』シリーズや『地獄門』『近松物語』など数多くの名作・娯楽作品に出演する。63年301本目の出演作『江戸無情』を最後に大映を退社。以後、舞台やTVで活躍する。65年紫綬褒章、78年文部大臣表彰を受ける。84年頭蓋内膿瘍により死去。没後国民栄誉賞が贈られた。戦前から戦後にかけて二枚目の代名詞であった。日本映画史に残る大スターだった。

自主上映のお知らせ

5月29日(日)

福岡映画サークル協議会第3回例会

上映作品:「グッバイ・レーニン」①11:00～ ②14:00～
主 催: 福岡映画サークル協議会 tel.092-781-2817

※自主上映の詳細については直接主催者にお尋ね下さい。

Information

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表): tel.092-852-0600

映像資料課: tel.092-852-0608 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

Access

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

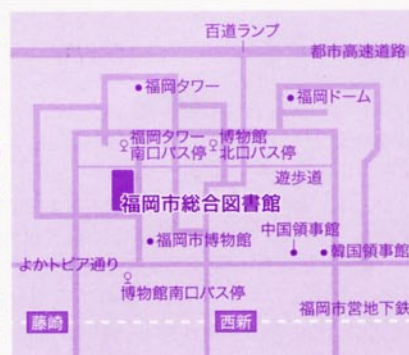
○所要時間は交通事情により異なります。

バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、

またお近くのバス停からのご利用については

西鉄お客様センター[tel.0570-00-1010]に

直接お問い合わせください。



◆◆◆ 第129回福岡日伊協会映画会 ◆◆◆

『靴みがき』(1946年制作)

監督: ヴィットリオ・デ・シーカ/出演: フランコ・インテルレンギ、リナルド・スモルドーニ他

日 時: 2011年4月22日(金) 19:00~21:00 ※入場無料・先着120名

会 場: あじびホール(福岡アジア美術館8F) TEL.092-263-1100

主 催: 福岡日伊協会 TEL.092-476-2153(西日本シティ銀行内)

協 力: 財団法人福岡文化財団